

岡山大学

経済学部

Faculty of Economics
Okayama University

ガイドブック
2010年度版

現代経済分析コース
国際比較経済コース
組織経営コース
会計プロフェッションコース
経済学コース
政策学コース

【2011年4月入学者向け】

学部長からのメッセージ

グローバル・変動化の進む経済社会や企業経営。 今、その様相の本質に迫り、正確に理解し、問題解決をしていくことが求められています。



岡山大学経済学部は、1980年の法文学部の改組によって分離誕生し、本年でやっと30年目を迎えた若い学部ですが、21世紀を迎えて、昼間コースと夜間主コースの教育体系を整備するとともに、教育体制の現代化に努めています。

岡山大学経済学部の教育は数学を用いた経済理論・統計から日本経済や外国経済の現状や歴史まで、企業経営・管理から財務・管理会計までと、多様な分野を含みます。学生はこうした多様な分野から自己の将来を考えて好みの科目を選んで学ぶことができますが、多様であるがゆえにかえって体系的な学習が難しいとも言えます。経済学部では、学生が明確な学習目的を持ってより専門分野に特化した教育を体系的に受けることができるように、昼間コースでは現代経済分析コース、国際比較経済コース、組織経営コース、および会計プロフェッションコースを設置し、また夜間主コースにおいても経済学コースと政策学コースを設置しました。学生諸君は、入門科目を学んだ上で、それぞれのコースが指定している専門科目を受講することで、選択した分野の専門的知識を身につけることとなります。

ところで、経済・経営・会計学の対象は現実の生きた経済や経営です。学生にとっては講義や教科書で説明される学術的に定型化された知識を学ぶだけでなく、現実を知ることも重要です。岡山大学経済学部では、学生に生きた現実の経済や経営を学んでもらうために、各界の協力を得て岡山県知事・副知事による現代地方自治経営論、岡山県の企業経営者による経済経営特殊講義、証券会社による金融市場に関する実践的講義を提供しています。

最後に、経済・経営・会計学では教科書に書いてあること、講義で説明されることも、一つの見方でしかないということが多々あります。学生には多くの文献に接して多様な考えを学び、また留学するなどしてグローバルな視点を獲得して、自分の頭で考え行動するようになって欲しいと思います。経済学部が積極的に進めている少人数教育のゼミナールや、短期留学制度・交換留学生制度は学生諸君にそうした機会を与えるものです。

経済学部長 清水 耕一

CONTENTS

02 頁 ▶ 学部長からのメッセージ	18 頁 ▶ 教員の紹介
03 頁 ▶ アドミッションポリシー	20 頁 ▶ ユニークな講義紹介
04 頁 ▶ キャンパスライフ	21 頁 ▶ 学生サポート
06 頁 ▶ カリキュラム	24 頁 ▶ 国際人育成
07 頁 ▶ 少人数教育	26 頁 ▶ キャリア・就職活動サポート
08 頁 ▶ コース紹介	28 頁 ▶ 進路状況(データ)
現代経済分析コース	29 頁 ▶ OB & OG メッセージ
国際比較経済コース	30 頁 ▶ 入試制度
組織経営コース	
会計プロフェッションコース	
夜間主コース	

■アドミッションポリシー

岡山大学経済学部では、以下のような意欲と能力に満ちた学生が入学することを期待し、また歓迎します。

- (1) 日本や世界の社会・経済問題に関心を持ち、弱者に対する思いやりや社会における公正を大切に人々のために働きたいと考える、情熱を持った人
- (2) 発言や行動に積極的で、官公庁、企業、NGO等の組織の中で指導的に行動することを目指す人
- (3) 論理的に考えること、数学を用いて物事を分析することが好きな人
- (4) 外国語を駆使して、国際的な舞台で活動したいと希望する人

特に、夜間主コースでは、「経済的な事情などで昼間働きながら勉強を続けたいという意欲のある人、あるいはすでに職業人や主婦として社会で一定の役割を果たしているが、なお自己の可能性を追求し能力を向上させたいと考える人々」としています。

教育理念

経済学部では、社会科学(経済学・経営学・会計学)に関する専門教育と人間性を高める教養教育を通して、実社会で活躍していくための能力(専門知識創造性論理性開拓心)と人間社会を支える観点や理念を合わせもった職業人を育成します。真理を探究することの難しさとその喜びを知的に体験させるとともに職場や社会において直面する問題に積極的に取り組み、解決していくための専門的能力と意欲を養います。

養成する人材像

経済学、経営学及び会計学に関する専門の学術を教授研究し、社会的要請に応えうる人材を育成することを目的としています。

- (1) 温かい心、合理的かつ柔軟な思考、不屈の精神で経済や社会が直面する諸問題に意欲を持って取り組む人材の育成。
- (2) 経済学、経営学及び会計学に関する専門的知識と分析手法を身につけ、民間企業、官公庁・国際機関、NPO・NGOといった国内外の組織において指導的立場で活躍する人材の育成。
- (3) 高度専門職業人(公認会計士、税理士、フィナンシャル・プランナーなど)や高等学校教師(商業科、社会科)、研究職を目指して大学院へ進学する人材の育成。

■経済学部の歴史(旧制六高の伝統)

岡山大学は、1949(昭和24)年4月に新制大学として、5学部(法文、教育、理、医、農)・1研究所・附属図書館・附属病院の体制で創立されました。そのルーツは創立時の法文学部にあります。その後、1965(昭和40)年4月に法文学部に経済学科が設置され、そして1980(昭和55)年4月に法文学部から、文学部、法学部・法学部第二部、経済学部・経済学部第二部が分離・改組されたのが学部としての始まりになります。

岡山大学の創立に際して、その母体の一つに旧制第六高等学校(以下、「旧制六高」)があります。旧制六高は、1900(明治33)年に創立されました。旧制六高の学生が、当時のエリートとして、学・政・財界で幅広く活躍していたことは有名です。岡山大学経済学部は、この旧制六高・文科の精神を引き継いでいます。

なお、岡山大学の敷地は、国立大学では3番目の広さです。この地に大学を設置するに際しては、六高の校長であった黒正蔵の功績に非常に大きいものがあります。これを称え、卒業式上で、成績優秀者に「黒正賞」を授与しています(23頁を参照)。



黒正 蔵像

■沿革

明治33年3月 第六高等学校を創立

昭和24年5月 岡山大学を創立
法文学部/教育学部/理学部/医学部/医学部
附属病院/農学部/放射能泉研究所/附属図書館

昭和52年4月 大学院経済学研究科(修士課程)を設置

昭和55年4月 法文学部から文学部、法学部(同第二部)、
経済学部(同第二部)を分離・改組

平成 5年4月 大学院文化科学研究科を設置

平成16年4月 大学院文化科学研究科を改組
経済学部第二部を夜間主コースへ改組

平成18年4月 大学院を社会文化科学研究科へ改組・名称変更
組織経営専攻(ビジネス・スクール)を新設

平成20年4月 経済学部経営・会計コースを分離し、組織経営
コース、会計プロフェッションコースを設置



JR岡山駅前の六高学生像

キャンパスライフ

経済学部のある岡山大学津島キャンパスは、JR岡山駅(西口)より北方向に約2.2kmです。広大な敷地に、学部・大学院、研究施設、附属中央図書館をはじめ、陸上競技場・野球場・球技場・テニスコート・体育館・プール等の体育施設やクラブ・サークル活動棟があります。秋には、津島祭・鹿田祭(大学祭)が行われています。

生協も3か所(ピーチユニオン・マスカットユニオン・ピオーネユニオン)あります。食事、書籍・物品購入、カフェに利用したり、アパート・マンション探しや旅行の相談・手配にも利用することができます。



1年次生 坂本 真理慧
長崎県立長崎北陽台高等学校卒業

私は、この春に経済学部に入學しました。この学部では、経済学、経営学、会計学の3つすべて、いろいろな角度から、いろいろな先生(実務家の授業もある)から学ぶことができます。そして、1年次のうちに自分の学びたい分野や適性のある分野を探し、2年生からの専門のコースを選ぶこととなります。

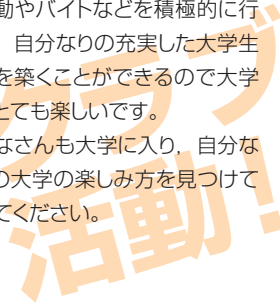
大学生活では、時間はたっぷりありますので、誰もが自分の好きなことや興味のあることにチャレンジすることができます。私は、大学生活の中でやりたいことがたくさんあります。例えば、勉強、クラブ活動、アルバイト等です。4年間という時間をどう使うかは自分次第です。爽やかな大学生活を送れるように、積極的に様々なことに挑戦していきたいと考えています。



2年次生 逸見 雄大
岡山県立岡山朝日高等学校卒業

経済学部では、1年生次いろいろな講義を受けて自分にあった分野をゆっくりと探し、2年次になるとコースに分かれ講義を選択していくようになります。ですがもちろんコース以外に自分の興味がある講義も選択が可能なので、幅広い自分なりの時間割を組むことが可能です。

また大学では、自由に好きなことができる自分の時間がたくさんあります。その時間を有効に利用して、勉強やサークル活動やバイトなどを積極的にを行い、自分なりの充実した大学生活を築くことができるので大学はとても楽しいです。みなさんも大学に入り、自分なりの大学の楽しみ方を見つけてみてください。



3年次生 田原 未智
鳥根県立益田高等学校卒業

経済学部では、1年次は主に経済に関する基本的な知識を学びます。その知識を基に2年次からは各自自分の興味のあるコースに分かれ、より専門的な勉強をしていきます。私は現在組織経営コースに所属して、マクロやミクロ、企業論や金融論などの勉強をしていますが、興味があれば他のコースの授業も履修します。

また、コースに分かれると同時に希望する教員の演習に参加して、関心のある専門分野について少人数で学習していきます。大人数で行う講義とは違い、発言やパワーポイントを使った発表をする機会が多いので、ここでの経験は将来的にとっても役に立つと思います。最終的には卒業研究または卒業論文の作成に向けて勉強していきます。

私はサークル活動をして過ごしたり、個人的に簿記の勉強をして資格取得を目指したりして過ごしています。学校の勉強だけでなく、自分のやりたい事のできる時間も十分にあるので、充実した毎日を過ごすことができます。



4年次生 小河 貴裕
徳島県立城南高等学校卒業

経済学や経営学は、世の中の仕組みを理解する学問であると思っています。公共性、需給、利益、これらを数字で検証したり、歴史から紐解く場合もあります。その点、岡山大学では自分の興味のある授業を選択して取れるので、高校ではできなかった興味のあることだけを勉強できます。

ゼミでは企業の方にインタビューをしたり、株の売買を行ったりと忙しいですがとても楽しいです。特に、インタビューを行った時はアポイントを取るのも大変でしたが、終わってみると成長を実感できました。

また、就職活動でも、岡山大学は全国で勝負できる大学ですので、自信を持って挑めます。勉強以外にも部活動、アルバイト、留学、恋愛など自分が望み実行することでよりよい大学生活が送れると思います。受験生であるあなたが過ごす大学生活を、自分の手で掴み取ってください。



- 吟詩部
- グリークラブ
- 軽音 フォーク
- 軽音楽部 ロック
- 交響楽団
- 男声合唱団 コール・ロータス
- 茶道部
- 児童文化部
- 写真部
- JAZZ 研究会
- 将棋部



- ユースホステルクラブ
- 落語研究会
- アーチェリー部
- 合気道部
- アイスホッケー部
- フィギュアスケート部
- アメリカンフットボール部
- ウエイトトレーニング部
- 応援団総部 応援団
- 応援団総部チアリーダー WIZARDS
- 応援団総部吹奏楽団



- サッカー部
- 山岳部 (O・U・A・C)
- 自動車部
- 柔道部
- 準硬式野球部
- 少林寺拳法部
- 水泳部
- スポーツボウリング部
- 漕艇部
- ソフトテニス部
- ソフトボール部



- モダンダンス部
- ヨット部
- ラグビー部
- ラクロス部
- 陸上競技部
- ワンダーフォーゲル部

【校友会法学部・経済学部夜間主(第二部)分局】
軟式野球部(サンダーバード)
F・S・C(フリースポーツクラブ)

- 校友会公認サークル(津島)
- I・S・A(日本国際学生協会)
- 囲碁部
- うたう会みんこ
- 映画研究部
- 英語研究部(E・S・S)
- 演劇部
- 華道部
- 環境部 ECOLO
- キャンパスマガジン NUTS 編集部
- ギターアンサンブル



- 書道部
- 速記部
- 電子計算機研究会
- 天文部
- 点訳の会 キツツキ
- 美術部
- 文芸バンク
- 邦楽部
- 放送文化部
- ボランティアクラブ 茜
- 漫画倶楽部



- 空手道部
- 弓道部
- 競技スキー部
- 競技ダンス部
- ケイビングクラブ
- 剣道部
- 航空部
- テニス部
- 硬式野球部
- 古武道部
- サイクリング部



- 体操部
- 卓球部
- 探検部
- テコンドー部 ARTs
- 軟式野球部
- 馬術部
- バスケットボール部
- バドミントン部
- バレーボール部
- ハンドボール部
- ボクシング部



カリキュラム

特徴 [Feature]

経済学部のカリキュラム(教育課程)は、多様なコースを提供していること、少人数を対象とした教育を提供していること(7頁を参照)、および英語教育を重視していること(24頁参照)が特徴です。大きくは、入試区分によって、昼間コースと夜間主コースに分かれます。

入学後、1年次は、授業「修学の方法」の中で、個人指導の授業があります。また、担任制ですから、学習や大学生活について個人的にも相談等することができます。

2年次からは、専門教育課程が始まります。上記の昼間コースの学生は、興味関心に応じて4つのコースの中から選択することができます。夜間主コースの学生は、同じく2つのコースの中から選択することができます。

昼間コースの特徴

昼間コースは、4年間で、一般教養科目と専門科目を選択し、学習することができるようになっています。

2年次からは、学生の興味関心に応じて「現代経済分析コース」「国際比較経済コース」「組織経営コース」「会計プロフェッションコース」の中から選択することができます。4年次には、「卒業研究」を行います。

夜間主コースの特徴

夜間主コースは、昼間時に働きながら夜間で学びたいと考えている人、あるいは会社を退職した人や主婦をしながら再度、学び直したいと考えている人向けのコースです。修業年限は、昼間コースと同じく4年ですが、授業は、夜間に開講される授業の履修が中心になり、一定の限度内で、昼間コースの科目を履修することができます。

2年次からは、学生の興味関心に応じて「経済学コース」「政策学コース」の中から選択することができます。

1年次	2年次	3年次	4年次
	昼間コース 現代経済分析コース 国際比較経済コース 組織経営コース 会計プロフェッションコース		
専門教育科目 専門基礎科目 教養教育科目 ガイダンス科目 英語(ネイティブ) その他教養教育科目	専門教育科目 専門基礎科目 専門科目(コース科目,自由選択科目) 演習(ゼミナール) 教養教育科目 英語(オラコン,読解,作文,文法,検定) その他教養教育科目	専門教育科目 専門基礎科目 専門科目(コース科目,自由選択科目) 演習(ゼミナール) 教養教育科目 経済実用英語 その他教養教育科目	専門教育科目 専門基礎科目 専門科目(コース科目,自由選択科目) 卒業研究 教養教育科目
	夜間主コース 経済学コース 政策学コース		

▼昼間コースの主な履修時間帯
 1時限:8時40分~10時10分 2時限:10時25分~11時55分 3時限:12時45分~14時15分 4時限:14時30分~16時 5時限:16時15分~17時45分

▼夜間主コースの主な履修時間帯
 6時限:18時~19時30分 7時限:19時40分~21時10分

*上記以外にも、集中講義があります。

少人数教育

特徴 [Feature]

経済学部のもう一つの特徴は、少人数教育です。昼間コースの学生も、夜間主コースの学生も、1年次から担任制があります。

1年次には、授業「修学の方法」の中で、個人指導の授業があります。この際の教員が担任になります。大学生活や学習、あるいは進路について相談することができます。

2年次からは、演習(ゼミ)が始まります。経済学、経営学、会計学の専門分野について、自己の興味や関心に応じて希望する教員の指導の下で、学習や研究を行うことができます。通常は、10名前後の同級生と行いますが、教員によっては3、4年次生、あるいは他大学の学生と合同で演習を行うこともあります。輪読、野外実習、討論、社会調査等を通じて専門性や創造性を向上させることができます。

4年次には、希望する教員の指導の下で、卒業論文を作成することもできます。また、卒業論文を作成しない学生も、演習等をステップとして、卒業研究若しくは、4年次演習を行います。

演習 [ゼミナール]

演習(ゼミナール。以下、ゼミという)の特徴は、早い時期からの徹底した少人数教育を通じ、ひとりひとりの隠れた才能を発掘し、能力を最大限に引き出すよう工夫している点です。調査手法とデータ分析を鍛えるゼミ、資格取得を目指すゼミ、ディベート力を伸ばすゼミ、理論的思考力を養うゼミ、プレゼンテーション能力を開発するゼミなど、自分自身の関心に応じて、様々なゼミを選ぶことができます。

教員によっては、通常の演習の他、合宿や他大学との研究交流、フィールドワークも取り入れています。また、ネイティブスピーカーを囲んでの英語によるディスカッションなどをサブゼミとして取り入れているゼミもあります。ゼミでは、講義では身につけることができない様々な能力を身につけることができます。

Pick UP!

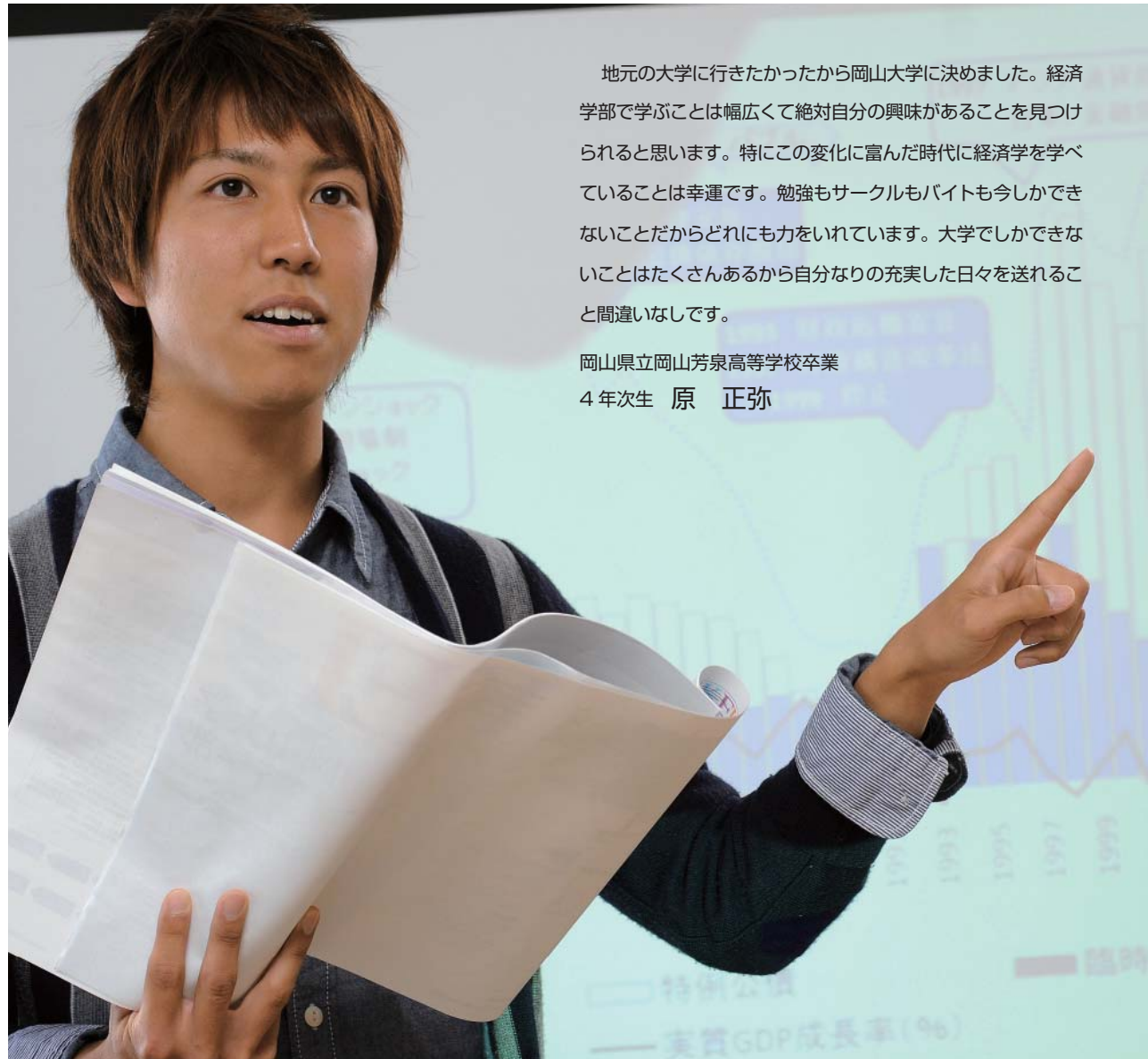
▼例えばこんなゼミがあります ……マーケティングの矢吹ゼミ

時代は「考える力」を求めています。私達のゼミでは、マーケティング論(顧客の創造・維持の仕組みづくり)の学習を通して、理論だけでなく全ての基盤となる「考える力」を具体化した、①問題発見力、②文献・資料の読解力、③分析・仮説構築力、④プレゼン力、⑤討議力、の修得を目的としています。具体的には、「卒業時に胸を張って『専攻はマーケティングです』と言えるようになる」を目標に、輪読・身近な事例の議論(例:100円ショップの仕組み、葬儀屋のチラシ作り、恋愛マーケティング)・ケース討議などを通して皆さんの興味・関心を喚起し、日頃の何気ない街の風景・ニュース・自らの買物シーンなどが全く新鮮で興味深く思えるようになればシメタものです。その実現は、勉学生活をより豊かにすると同時に、現代の競争社会に出た際、必ずや皆さんを助けてくれると信じています。私達と一緒に、自身の世界を上げてみませんか?



現代経済分析コース

冷静な頭脳と暖かい心 (by Alfred Marshall)



地元の大学に行きたかったから岡山大学に決めました。経済学部で学ぶことは幅広くて絶対自分の興味があることを見つけられると思います。特にこの変化に富んだ時代に経済学を学んでいることは幸運です。勉強もサークルもバイトも今しかできないことだからどれにも力をいれています。大学でしかできないことはたくさんあるから自分なりの充実した日々を送れること間違いなしです。

岡山県立岡山芳泉高等学校卒業
4年生 原 正弥

特徴

Feature

本コースでは、私たちが日々暮らしている経済社会の基本的な仕組みと特徴を知り、そこで生じる様々な経済問題を分析し解決するために必要な理論と手法を学びます。

経済は、消費者、労働者、外国人、企業、政府など様々な経済主体の活動の結果、今ある状況になっています。例えば、政府は景気の動きに合わせた政策や社会保障のための政策を行いますが、これらは、人々や企業の経済活動には、どのような影響を与えるのでしょうか。本コースでは、経済全体の動きを捉えるマクロ的な見方と個々の企業や消費者の行動を考えるミクロ的な見方、そして実際のデータを使っの計量分析の方法を学び、それらの知識を経済問題に応用していきます。また、現在経済を歴史の流れの中や経済思想で捉えたり、社会の仕組みとの関連で捉えたりといった学び方もできます。金融、財政、社会保障、地域経済といった応用分析も学ぶことができます。本コースで開講される多彩な授業を通じて、皆さんも現代経済の諸問題を見極める目を養ってください。

Message

准教授 奥平寛子



「世界金融危機」「地域間格差」「新たな貧困問題」など新聞やテレビで経済問題に接しない日はありません。それほど日々の生活の中で現代経済を考えることが重要になってきています。しかし現代の経済問題は非常に複雑ですから、それを考えるためには理論と正確なデータ分析に基づく理解力や判断力が必要とされます。

現代経済分析コースでは、これらの問題に対応できる能力を養うために、まず基礎的な経済理論や政策理論、さらに計量分析の初歩を学びます。次に、それらの知識をどのように現代の経済問題に応用していくかを考えます。岡山大学の経済学部で提供されている応用分野は国際金融・財政・都市・地域・産業・労働・社会保障政策など幅広く、それぞれの分野について専門の教員が講義を行ったり、少人数のゼミナールで集中的な指導を行ったりしています。ゼミの中には、実際にパソコンを活用してデータ分析を行うもの、他大学のゼミと経済問題についてのディベートを行うもの、企業見学やアンケート調査などのフィールドワークを行うものなどがあり、現実の経済問題への応用力を養うよい機会になっています。

現代経済分析コースは、物事を冷静かつ論理的に考える習慣を身につけたい人には最適のコースといえます。最新の経済理論をつかって経済問題を論理的に整理したり、データを分析して現実の経済状況を肌で感じたり。公務員になることを考えている人にもお勧めです。みなさんも「クリティカルに物考える能力(=十分な調査や知識に基づく、よく練られた知的思考力)」を磨いてみませんか。



講義の様子

現代経済分析コースの授業科目例

教養教育科目 (卒業要件 38 単位以上: 1 年次~4 年次)

ガイダンス科目	修学の方法 I
主 題 科 目	現代の課題、人間と社会、健やかに生きる、自然と技術
個 別 科 目	人文・社会科学、自然科学、生命・保健科学、情報科学
外 国 語 科 目	経済実用英語、英語 (ネイティブ) など

専門教育科目 (卒業要件 86 単位以上: 1 年次~4 年次)

専門基礎科目 (卒業要件 6 科目 12 単位以上: 1 年次~4 年次)

〈例示〉

ミクロ経済学入門	現代日本経済史
マクロ経済学入門	会計学入門
社会経済学入門	経営学入門
社会思想史入門	経済・経営数学 I・II
経済学史入門	世界経済事情
統計解析法 I・II	経済情報処理基礎

専門科目: コース科目 (卒業要件 20 科目 40 単位以上: 2 年次~4 年次)

〈例示〉

ミクロ経済学 I・II	特 殊 講 義
マクロ経済学 I・II	日 本 経 済 論
社会経済学	財 政 学 I・II
経済変動論 I・II	地 方 財 政 論 I・II
経済学 史	地 域 経 済 学
経 済 思 想 史	都 市 経 済 学
国際経済学 I・II	公 共 経 済 学
産業組織論 I・II	環 境 経 済 学
経済統計学 I・II	金 融 論
計量経済学 I・II	金 融 シ ス テ ム 論
多変量解析法	現代ファイナンス I・II
オペレーションズリサーチ	労働経済論 I・II
経済政策論	社会 保 障 論 I・II
現代中国経済論 I	世 界 経 済 論 I
日本企業論 I	ヨ ー ロ ッ パ 経 済 論
数理経済学 I・II	

専門科目: 自由選択科目 (卒業要件 13 科目 26 単位以上: 2 年次~4 年次)

- ・専門基礎科目 (12 単位を超えて修得したもの)
- ・コース専門科目 (現代経済分析コース科目で 40 単位を超えて修得したもの)
- ・その他のコース専門科目 (国際比較経済、組織経営、会計プロフェッション)
- ・他学部の専門教育科目 (20 単位まで)

演習 (ゼミ・教員個別指導など)

- ・修学の方法 I (1 年次: 2 単位必修)
- ・演習 (2 年次: 4 単位必修)
- ・演習 (3 年次: 自由選択)
- ・卒業研究 (4 年次: 4 単位必修)
- ・卒業論文 (4 年次: 自由選択)

※卒業要件単位数 124 単位以上

国際比較経済コース

グローバル化時代の道しるべ

特徴
Feature

本コースでは、経済の地球規模化（グローバル化）と地域化（リージョナル化）が同時に進行する現代の国際経済に、経済開発論、その他の経済の諸分野から、理論的方法、政策論的方法、歴史的方法でアプローチする仕方と視野を培います。そのために、アメリカ、ヨーロッパ、アジアの国々や地域の現状分析、これら国々や地域に関する経済と経済制度の比較考察、その経済の歴史と経済発展過程、国際経済機関と国際経済機構の考察などについての授業と演習が開設されます。

本コースでは、これからの国際社会を生きていくための国際的視野を持った職業人としての素養を修得してください。国際比較経済コースは、急速に進展しつつあるこのグローバル化の時代に対応し、さらには積極的に挑戦しようとする意欲を持った皆さんの参加を期待しています。

Message

教授 田口雅弘



世界経済は、大きな変化の波の中にあります。世界をリードし経済成長のモデルとなってきた米国は、現在様々な政治・経済危機の震源地となって世界経済を不安定化させています。一方、「第三世界」のリーダーだった中国は、今や世界第二位の経済大国に躍り出ようとしています。世界経済を引っ張る原動力は、次第に先進諸国から新興諸国に移りつつあります。こうした変化は、グローバル化の進行とともに展開されています。グローバル化は、ボトム・ビリオン（最底辺の10億人）を除く世界のほとんどの地域を経済成長軌道に乗せました。一方で、経済格差や経済の不安定化、環境の悪化など、様々な問題を引き起こしています。

国際比較経済コースでは、こうした世界の潮流を読み、常に的確な判断が出来る能力を身につけます。そのためには、経済制度、歴史、経済・社会思想など、幅広い知識を習得し、深い洞察力を養う必要があります。また、外国語能力、ディベート力を含む広い意味でのコミュニケーション能力を養うことも必要です。

国際社会の動きを鋭く分析し、グローバルに活躍する人材がこのコースから数多く巣立っていくことを期待しています。



国際比較経済コースの授業科目例

教養教育科目 (卒業要件 38 単位以上: 1 年次~4 年次)

ガイダンス科目	修学の方法 I
主 題 科 目	現代の課題, 人間と社会, 健やかに生きる, 自然と技術
個 別 科 目	人文・社会科学, 自然科学, 生命・保健科学, 情報科学
外 国 語 科 目	経済実用英語, 英語 (ネイティブ) など

専門教育科目 (卒業要件 86 単位以上: 1 年次~4 年次)

専門基礎科目 (卒業要件 6 科目 12 単位以上: 1 年次~4 年次)

〈例示〉	現代日本経済史
ミクロ経済学入門	会計学入門
マクロ経済学入門	経営学入門
社会経済学入門	経済・経営数学 I・II
社会思想史入門	世界経済事情
経済学史入門	経済情報処理基礎
統計解析法 I・II	

専門科目: コース科目 (卒業要件 20 科目 40 単位以上: 2 年次~4 年次)

〈例示〉	財政学 I・II
国際経済学 I・II	地方財政論 I
世界経済論 I・II	地域経済学
開発途上国経済 I・II	都市経済学
ヨーロッパ経済論	環境経済学
日本経済史	金融論
東洋経済史	金融システム論
東アジア経済発展史	現代ファイナンス I・II
現代中国経済論 I・II	労働経済論 I・II
ミクロ経済学 I・II	社会保障論 I・II
マクロ経済学 I・II	日本企業論 I・II
経済学史	国際経営 I・II
経済政策論	特殊講義
日本経済論	

専門科目: 自由選択科目 (卒業要件 13 科目 26 単位以上: 2 年次~4 年次)

- ・専門基礎科目 (12 単位を超えて修得したもの)
- ・コース専門科目 (国際比較経済コース科目で 40 単位を超えて修得したもの)
- ・その他のコース専門科目 (現代経済分析, 組織経営, 会計プロフェッション)
- ・他学部の専門教育科目 (20 単位まで)

演習 (ゼミ・教員個別指導など)

- ・修学の方法 I (1 年次: 2 単位必修)
- ・演習 (2 年次: 4 単位必修)
- ・演習 (3 年次: 自由選択)
- ・卒業研究 (4 年次: 4 単位必修)
- ・卒業論文 (4 年次: 自由選択)

※卒業要件単位数 124 単位以上

組織経営コース

キャリアを見つめ、実践的に学ぼう

特徴
Feature

本コースでは、金融機関・製造業・流通業などの民間企業や官公庁・民間非営利組織(NPO)など、我々を取り巻く様々な組織に関わる幅広い問題を考察し、組織現象への洞察を深めることを目指します。具体的には、経済理論・統計学・経済史・経営学・会計学などを基礎に、組織論・経営戦略論・マーケティング・ファイナンスなどを学んで問題解決能力を養い、個人的には有意義な職業人人生を、社会的には官・民の実務界に貢献することを追求します。

Pick UP! 岡山大学のビジネススクールへ!!

岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程
組織経営専攻経営学講座修了
現在パナソニックエレクトロニックデバイスジャパン株式会社
松本 和樹

組織経営専攻では、地域経済活性化の主役となるリーダーの育成を目的としており、岡山大学におけるビジネススクールの役割を担っています。具体的で専門性の高い講義やケースディスカッションにより、学部とは一線を画す、より刺激的な体験ができます。

また、学生は留学生や社会人などが多く、バリエーションに富



んでいます。それぞれが国籍や所属、立場、年齢、性別など様々な要素において異なるため、互いに思わぬ発見があることも多く、非常に視野を広げることが可能です。修士論文では「不適切なリーダーシップ行動がフォロワーに及ぼす影響について」研究しました。これはリーダーの行動のなかで、フォロワー（リーダー以外のメンバーのこと）が不快感を覚える行動を抽出し、それがフォロワーの働きがいや職務満足にどの程度影響するかを統計的に調査した研究です。

Message

准教授 矢吹雄平



現代は組織の時代である、ともいわれています。大小様々な組織がありますが、私達の生活を念頭に置いた際、組織を抜きにして考えることはできません。しかし、組織については意外に疑問が多いのではないのでしょうか。例えば、従業員のやる気をどう引き出すか？ どのように海外事業展開を行うか？ どういった新商品開発戦略を採用するか？ こうした問題は、民間企業に限りません。行政組織や民間非営利組織を考へても、同様の、あるいは別の種類の問題に直面することでしょう。赤字体質から脱却するにはどうすれば良いか？ どのように地域振興を図るか？ 支援者を増やす秘策は？ これらはすべて組織の問題としてとらえ、理論的・実践的に考察することができます。組織経営コースで、一緒に追究してみませんか？



講義の様子

組織経営コースの授業科目例

教養教育科目 (卒業要件 38 単位以上：1 年次～4 年次)

ガイダンス科目 修学の方法 I

主 題 科 目 現代の課題、人間と社会、健やかに生きる、自然と技術

個 別 科 目 人文・社会科学、自然科学、生命・保健科学、情報科学

外 国 語 科 目 経済実用英語、英語 (ネイティブ) など

専門教育科目 (卒業要件 86 単位以上：1 年次～4 年次)

専門基礎科目 (卒業要件 6 科目 12 単位以上：1 年次～4 年次)

〈例示〉

ミクロ経済学入門	現代日本経済史
マクロ経済学入門	会計学入門
社会経済学入門	経営学入門
社会思想史入門	経済・経営数学 I・II
経済学史入門	世界経済事情
統計解析法 I・II	経済情報処理基礎

専門科目：コース科目 (卒業要件 20 科目 40 単位以上：2 年次～4 年次)

〈例示〉

日本企業論 I・II	会計システム I・II
経営戦略論 I・II	制度会計論 I・II
マーケティング I・II	管理会計論 I・II
国際経営 I・II	財務会計論 I・II
経営組織論	原価計算論 I・II
組織経営特論	特殊講義
リーダーシップ論	ミクロ経済学 I・II
組織行動論 I・II	マクロ経済学 I・II
マーケティング戦略論	経済統計学 I・II
多変量解析法	計量経済学 I・II
オペレーションズリサーチ	日本経済史
現代ファイナンス I・II	東洋経済史
金融論	東アジア経済発展史
金融システム論	

専門科目：自由選択科目 (卒業要件 13 科目 26 単位以上：2 年次～4 年次)

- ・専門基礎科目 (12 単位を超えて修得したもの)
- ・コース専門科目 (組織経営コース科目で 40 単位を超えて修得したもの)
- ・その他のコース専門科目 (現代経済分析、国際比較経済、会計プロフェッション)
- ・他学部の専門教育科目 (20 単位まで)

演習 (ゼミ・教員個別指導など)

- ・修学の方法 I (1 年次：2 単位必修)
- ・演習 (2 年次：4 単位必修)
- ・演習 (3 年次：自由選択)
- ・卒業研究 (4 年次：4 単位必修)
- ・卒業論文 (4 年次：自由選択)

※卒業要件単位数 124 単位以上

会計プロフェッションコース

現代会計学を理解する



特徴 Feature

現代企業は、国際的にも国内的にも様々な利害関係者に取り囲まれて常にその社会的存在意義を問われています。その基盤をなすものは、企業の活動から生み出される経済的成果にほかなりません。「ビジネスの言語」といわれる企業会計は、まずこの成果を客観的・合理的に測定し、投資家、政府や顧客等の利害関係者に適切な会計情報として伝えなければなりません。また、この成果を得るために、企業は様々な経営資源を購入して、それらを効率よく利用して製品やサービスを社会に提供しなければなりません。このことに必要になるのは経営活動に対して会計情報をうまく利用して管理することです。前者の領域を財務会計や制度会計、後者を管理会計や原価計算で学びます。また、経営活動には資金の管理が必要ですが、最近特に話題になっている企業価値やM&Aを含めて勉強することになります。

本コースでは、上記のような主要なコース科目と、会計専門職である公認会計士や税理士を将来目指そうとする学生に対して、特に上級簿記論や特殊講義を設定しています。これは他コースの学生にも開放しています。また、経済・経営関連科目と同時に法学系関連科目もコース科目としているように、体系的なコース・カリキュラムを提供しています。

Pick UP! 会計プロフェッションを目指して!!

岡山大学経済学部卒業 岡山大学大学院 博士前期課程
 社会文化科学研究科 組織経営専攻 会計学講座
 1年次生 廣瀬 雅一

会計プロフェッションコースでは、会計学や経営学などの経済学部の授業以外にも法学部の税法や会社法といった授業が履修し易くなっています。これにより、会計プロフェッションに必要な知識を広く身につけることができます。公認会計士や税理士をはじめ会計の専門家を目指そうと考えている方にとっては大変魅力的なコースだと思います。

私が公認会計士を目指すことを決断し、本格的に勉強を始めたのは3年次の12月でした。それまでは、大学の授業やバイト、また準硬式野球部に所属しており、主将を務め、全国ベスト4に入るなど、いろいろなことをして有意義な時間を過ごしました。そして3年次の12月からは公認会計士の勉強だけ



に集中し、先生や友達や家族の支えもあり、1年後の12月の短答式試験に合格することができました。正直なところ、もう少し早く公認会計士を目指すことを決断すべきだったと思いますが、その代わりに部活動などで充実した日々を送れたので本当に良い大学生活を送ることができたと思います。

最後に、日本にいること。そして大学生でいること。すごく幸せなことであり、勉強、部活・サークル、恋愛、そして先生・友達・先輩・後輩とのかけがえのない出会い…みなさんはチャンスしかない環境にいます。風が吹かない、そんな場所でも、ほくちが走るなら、感じることができます。時計を止めても時間は止まってくれません。大学生であるという幸せを心に置いて、挑戦だらけの大学生活を送り、さらに幸せな人生を送れるように頑張ってください。

Message

教授 兼田 克幸



企業会計は、企業が営む経済活動及び経済的事象を貨幣額によって測定し、その結果に関する情報を利害関係者に伝達するものであり、経済社会において重要な役割を果たしています。現代社会において、「英語」、「パソコン」及び「会計」は三種の神器といわれており、「会計」は、上場会社等の経営の現状や日本経済を理解するうえで、必須の学問領域となっています。また、近年、企業活動のグローバル化及び金融・資本市場のボーダレス化が進展しており、国際財務報告基準（IFRS）による連結財務諸表の作成など、会計基準の国際的な統合の動きが見られるところです。

会計プロフェッションコースにおいては、社会で生起している事象にも目を向けながら、会計の基本的な考え方や企業会計制度などについて、体系的に学習するためのカリキュラムが組まれています。

在学時に会計に関する基礎知識をマスターすることは極めて重要であり、計画性をもって意欲的に学習していただきたいと思います。



会計プロフェッションコースの授業科目例

教養教育科目 (卒業要件 38 単位以上: 1 年次~ 4 年次)

ガイダンス科目	修学の方法 I
主 題 科 目	現代の課題、人間と社会、健やかに生きる、自然と技術
個 別 科 目	人文・社会科学、自然科学、生命・保健科学、情報科学
外 国 語 科 目	経済実用英語、英語（ネイティブ）など

専門教育科目 (卒業要件 86 単位以上: 1 年次~ 4 年次)

専門基礎科目 (卒業要件 6 科目 12 単位以上: 1 年次~ 4 年次)

ミクロ経済学入門	現代日本経済史
マクロ経済学入門	会計学入門
社会経済学入門	経営学入門
社会思想史入門	経済・経営数学 I・II
経済学史入門	世界経済事情
統計解析法 I・II	経済情報処理基礎

専門科目: コース科目 (必修, 卒業要件 4 科目 8 単位: 2 年次~ 4 年次)

会計システム I・II	原価計算論 I
制度会計論 I	

専門科目: コース科目 (卒業要件 16 科目 32 単位以上: 2 年次~ 4 年次)

管理会計論 I・II	マクロ経済学 I・II
財務会計論 I・II	産業組織論 I・II
原価計算論 II	経済統計学 I
特殊講義	計量経済学 I・II
上級簿記論 I・II	多変量解析法
経営戦略論 I	オペレーションズリサーチ
マーケティング I	金融論
国際経営 I	金融システム論
経営組織論	現代ファイナンス I・II
リーダーシップ論	* 企業法総論
組織行動論 I	* 会社法 I・II
制度会計論 II	* 民法総則・物権総論
特別演習	* 税法 I・II
就業体験実習	
ミクロ経済学 I・II	* は法学部開講科目

専門科目: 自由選択科目 (卒業要件 13 科目 26 単位以上: 2 年次~ 4 年次)

- ・専門基礎科目 (12 単位を超えて修得したもの)
- ・コース専門科目 (会計プロフェッションコース科目で 40 単位を超えて修得したもの)
- ・その他のコース専門科目 (現代経済分析, 国際比較経済, 組織経営)
- ・他学部の専門教育科目 (20 単位まで)

演習 (ゼミ・教員個別指導など)

- ・修学の方法 I (1 年次: 2 単位必修)
- ・演習 (2 年次: 4 単位必修)
- ・演習 (3 年次: 自由選択)
- ・卒業研究 (4 年次: 4 単位必修)
- ・卒業論文 (4 年次: 自由選択)

※卒業要件単位数 124 単位以上

経済学コース・政策学コース

私は、社会経験はありますが、その裏づけとなる「論理」を勉強したいと思い、経済学部を選びました。とくに経営学です。心理学を援用した「モチベーション論」や企業の成長のカギとなった「変革の背景」を本や、授業で提供される映画、関係映像で深く知ることが出来ます。今までは「何となく」分かっていた事が大学では、正確に理解できます。また、企業インタビューや企業役員の特別講義など「現場力」の大切さも教材とは違う勉強も大学ではでき、包括的視点に立てることも利点です。私は、今の時代にあった正確な「論理」は吸収し、古い論理には「批判精神」を持ち、勉強したことを会社で即、活かしています。新しいリーダーシップ論、新たな人事考課制度等、現場で使える新しいことが学べ、社会人として、経営者として非常に勉強になります。特にゼミにおいては「経済：経営学」だけでなく、教授の私見とも言える「生き方」等、非常にこれから就職を目指す人たちに勉強になる場所、それが大学です。

（株）クロスカンパニー 代表取締役
3年次生 石川 康晴

特徴
Feature

夜間主コースの授業は原則として午後6時～同7時30分、午後7時40分～同9時10分の2時制限ですが、夜間主コースの学生は30単位まで昼間コースの講義を修得することができ、昼間コースの学生と同じく4年間で卒業することができます。また、いろいろな仕事の都合で4年間で卒業することが困難な学生には、4年間分の授業料で5年間学び、卒業するという長期履修学生制度があります。

夜間主コースの学生は、2年次生になると「経済学コース」と「政策学コース」という2つの履修コースのうちのいずれかを選択し、より専門化された講義を受けることになります。入学者の中には、商業高校や普通高校からの推薦入学者、社会人選抜による入学者、および前期および後期の一般選抜による入学者が含まれています。

夜間主コースでは、経済的な事情などで昼間働きながら勉強を続けたいという意欲のある人、すでに職業人や主婦として社会で一定の役割を担いながらもさらなる自己の可能性を追求し能力を向上させたいと考えている人々、こういう人々の入学を期待しています。

Message

教授 中村良平



夜間主コースでは、人数こそ多くはないですが、通常の大学生だけでなく、幅広い年齢層や職業を持った人たちが学んでいます。そういった人たちに接することができるのは夜間主コースの魅力でもあります。高校時代とは違った環境で、様々な人の意見や考え方に接することは皆さんの人生にとっても非常にプラスとなります。こういった機会は、2年次から複数回にわたって履修できる少人数ゼミにおいて得ることができます。

また、昼間の授業も一定枠で履修できますが、昼間の空いている時間は自分のやりたいことに自由に使えます。働くこともできますし、資格のための専門学校に通うこともできます。ただ、4年間で卒業するにはそれ相当の忍耐と努力が必要なことは言うまでもありません。

最近では、昼間に仕事を持っているので夜に大学に来るといったケースは減少していますが、それでも一定程度の人が毎年入学してきて、また卒業していきます。これは大学で学ぶことでの大きなキャリア形成ともいえるでしょう。もちろん、別の事情で夜間主に入って、そこでの人との出会いを築いて卒業していく学生も多いです。昼間のコースとは、また違った魅力があるといえます。

夜間主コースについて、よくある質問にお答えします。

Q. 昼間コースの授業を受講することはできますか？

夜間主コースの学生でも、制限はありますが、昼間コースの授業を受講することはできます。具体的には、経済学部が提供している昼間コース・授業の中の専門基礎科目と専門科目（ただし、講義のみ）と法学部が提供している昼間コース・授業の中の専門科目（ただし、講義のみ、10単位が上限です）とを併せて、30単位まで修得することができます。

Q. 経済学コースと政策コースの違いは何ですか？

経済学コースは、経済学部が提供する専門科目を中心に学ぶ学生向けのコースです。主に、経済学、経営学、会計学に興味のある人が多いようです。政策学コースは、経済学部が提供する専門科目と、法学部が提供する昼間・夜間主コース・授業の専門科目を20単位以上36単位以下の範囲内で修得する必要があります。主に、経済学をはじめ、法学や政治学に興味のある人が多いようです。

Q. 修業年限は昼間コースと同じ4年ですか？

修業年限（卒業までに必要な年限）は、昼間コースと同じ4年です。ただし、就業者（アルバイト等は除く）は、勤務の都合上等の理由があれば、1年次生時に申告することで、長期履修制度（4年間の授業料ですが、5年間で卒業。21頁を参照）を利用することができます。

夜間主コースの授業科目例

教養教育科目（卒業要件 38 単位以上：1 年次～4 年次）

ガイダンス科目	修学の方法 I
主 題 科 目	現代の課題、人間と社会、健やかに生きる、自然と技術
個 別 科 目	人文・社会科学、自然科学、生命・保健科学、情報科学
外 国 語 科 目	経済実用英語、英語（ネイティブ）など

専門教育科目（卒業要件 86 単位以上：1 年次～4 年次）

専門基礎科目（卒業要件 4 科目 8 単位以上選択必修）

〈例示〉

ミクロ経済学入門	会計学入門
マクロ経済学入門	経営学入門
社会経済学入門	経済・経営数学 I・II
社会思想史入門	世界経済事情
経済学史入門	経済情報処理基礎
統計解析法 I・II	経済学部昼間コースの専門基礎科目（講義に限る。）
現代日本経済史	

専門科目：経済学部の専門科目（自由選択）

〈例示〉

ミクロ経済学 I・II	開発途上国経済 I・II
マクロ経済学 I・II	ヨーロッパ経済論
社会経済学	日本経済史
経済変動論 I・II	東洋経済史
経済学史	東アジア経済発展史
経済思想史	現代中国経済論 I・II
国際経済学 I・II	日本企業論 I・II
産業組織論 I・II	経営戦略論 I・II
経済統計学 I・II	マーケティング I・II
計量経済学 I・II	国際経営 I・II
多変量解析法	経営組織論
オハ・レーションズ・リサーチ	組織経営特論
経済政策論	リーダーシップ論
日本経済論	組織行動論 I・II
財政学 I・II	マーケティング戦略論
地方財政論 I・II	会計システム I・II
地域経済学	制度会計論 I・II
都市経済学	管理会計論 I・II
公共経済学	財務会計論 I・II
環境経済学	原価計算論 I・II
金融システム論	数理経済学 I・II
現代ファイナンス I・II	特殊講義
労働経済論 I・II	経済英語 I・II
社会保障論 I・II	就業体験実習
世界経済論 I・II	経済学部昼間コースの専門科目（講義に限る。）

専門科目：法学部の専門科目（政策学コースでは 20 単位以上必修）

〈例示〉

憲法 II A・II B	企業取引法
行政法 I	刑法総論 I
情報政策と法	雇用関係法
情報社会と法	国際法概論 I
親族法	国際取引法
民法総則・物権総論	法社会学概論 I・II
民法特殊講義	行政政治学
民事訴訟法	日本政治論
倒産処理法	国際政治論
企業法総論	

演習（ゼミ・教員個別指導など）

- ・修学の方法 I（1 年次：2 単位必修）
- ・演習（2 年次：4 単位必修）
- ・演習（3 年次・4 年次：自由選択）
- ・卒業論文（4 年次：自由選択）

※卒業要件単位数 124 単位以上

教員の紹介

経済理論・統計

担当教員	専門分野	講義名	講義内容
紙屋 英彦 (教授)	計量経済学	計量経済学	計量経済学の方法論的基礎について講義します
清水 耕一 (教授)	経済理論・自動車産業論・労働経済	経済変動論	経済構造と経済成長の関係について歴史的・理論的に説明します
張 星源 (教授)	計量経済学・生産性の計量分析	統計解析法	推定や検定などの統計学の基本を解説します
長畑 秀和 (教授)	統計学・情報基礎学	多変量解析法・オペレーションリサーチ	多変量(多次元)のデータをできるだけ情報の損失を少ない条件のもとで、まとめ・解釈する統計的方法と計算機の利用について紹介します
吉田 建夫 (教授)	理論・計量経済学	経済統計学	経済分析に必要な統計学とデータに関する基礎を学びます
和田 豊 (教授)	経済理論	社会経済学	資本制経済の基本的な構造と運動法則を明らかにします
東 陽一郎 (准教授)	ミクロ経済学・意思決定理論	ミクロ経済学	消費者・生産者の財の需要・供給の決定、市場での需給の価格調整の帰結を分析します
古松 紀子 (准教授)	公共経済学・教育経済学	マクロ経済学	国民所得の決定と循環、物価・雇用の問題等について講義します
村井 浄信 (准教授)	確率論	経済経営数学	経済数学・情報処理の教育を担当します
横尾 昌紀 (准教授)	理論経済学・非線形動学理論	マクロ・数理経済学	主に数理モデルの分析を通じて現代経済の構造を解説します
澤木 久之 (准教授)	国際貿易理論・ゲーム理論	国際経済学	主に国際貿易理論について講義します

比較経済

担当教員	専門分野	講義名	講義内容
太田 仁樹 (教授)	社会思想史・経済思想史	社会思想史入門・経済思想史	社会思想・経済思想の歴史的發展を振り返り、社会科学の課題について考えます
黒川 勝利 (教授)	アメリカ経済史・労働史	アメリカ経済史・西洋経済史	アメリカ合衆国の経済発展に関する諸問題について解説します
田口 雅弘 (教授)	比較経済発展戦略論	ヨーロッパ経済論	世界諸地域の経済発展を比較分析し、その諸問題や国際経済協力について考えます
滕 鑑 (教授)	中国経済論	現代中国経済論	改革開放後の中国の経済成長と構造変化を理論的・計量的に解説します
新村 聡 (教授)	経済学史	経済学史	経済学の歴史を、アダム・スミス、マルクス、ケインズの3人を中心に解説します
真実 一美 (教授)	南アジア経済・社会事情	開発途上国経済	開発途上国、特にアジアの国々の経済と社会について話します
松本 俊郎 (教授)	東洋経済史・植民地経済史	東洋経済史・東アジア経済発展史	中国、朝鮮、日本の近代化の過程を比較しながら解説します
津守 貴之 (准教授)	多国籍企業論・東アジア経済論・国際物流論	世界経済論	世界経済システムの歴史的変遷と現代の特徴を具体的に説明します
廣田 陽子 (准教授)	留学生教育	日本経済事情	留学生が経済学関係の文献を読むための日本語能力を養成します
尾関 学 (准教授)	日本経済史	日本経済史・現代日本経済史	日本経済史について講義します

※詳しくはHPを参照して下さい。

政策科学

担当教員	専門分野	講義名	講義内容
岡本 章 (教授)	財政学・公共経済学・社会保障論	財政学	経済における政府の役割や現実の日本の政策課題について解説します
中村 良平 (教授)	都市経済学・地域政策	都市経済学・地域経済学	都市問題や地域政策について経済学的視点から理論と政策を解説します
西垣 鳴人 (教授)	金融論	金融論・金融システム論	金融に関する基礎概念、ならびに日本およびグローバルな金融システムについて解説します
春名 章二 (教授)	産業組織論・ミクロ経済学	産業組織論	皆さんが生活している経済のしくみやその動きを簡単なモデルを用いて説明します
平野 正樹 (教授)	地方財政論	地方財政論	地方財政が抱える経済的諸問題を理解するための基本的な考え方を解説します
奥平 寛子 (准教授)	労働経済学・応用計量経済学	労働経済論	労働市場政策の論理的分析のために必要な基礎的なツールを学びます
岸田 研作 (准教授)	医療経済学・福祉の経済学	社会保障論	医療・年金をはじめとする社会保障制度について解説します
釣 雅雄 (准教授)	経済政策・マクロ経済学	経済政策論・日本経済論	経済政策の意義と効果を学びます。日本経済の現状を分析します
山口 恵子 (准教授)	環境経済学・公共経済学	公共経済学	環境問題が起こるメカニズムと環境経済学の基礎理論について学びます

経営・会計

担当教員	専門分野	講義名	講義内容
松田 陽一 (教授)	組織行動論・人的資源管理論	日本企業論	企業の活動について、経営学・組織行動論の観点から考察します
兼田 克幸 (教授)	金融商品取引法・財務会計	財務会計論	財務会計について講義します
浅野 貴央 (准教授)	ファイナンス	現代ファイナンス	経済学に基づいたファイナンスについて講義します
戸前 壽夫 (准教授)	国際経営	国際経営	国際化にともなう経営の諸問題について考察します
中川 豊隆 (准教授)	キャッシュフロー会計	制度会計論	わが国の会計制度の現状と課題について講義します
藤井 大児 (准教授)	組織論	経営組織論	「人々が組織される時」の不思議を考察します
矢吹 雄平 (准教授)	マーケティング論	マーケティング	「顧客」との関係の創造・維持活動を考察します
和田 淳三 (准教授)	会計学・管理会計論	管理会計論	会計情報を使って企業活動を理解します
犬塚 篤 (准教授)	知識経営論・経営組織論・組織行動論	リーダーシップ論・モチベーション論	知識マネジメント領域について講義します
小林 裕明 (准教授)	税務会計・租税法	会計システム・商業簿記	初学者を対象に簿記会計の基礎を講義します

情報処理・英語

担当教員	専門分野	講義名	講義内容
國米 充之 (助教)	情報処理論	情報処理管理	情報処理関連(パソコン他)の教育を担当します
田原 伸子 (助教)	語彙、談話	経済英語	ニュースや雑誌を聞く、読むなど英語を使うための授業です

ユニークな講義紹介

経済学部では、経済や経営の現実的な様相を理解することを目的に、企業や経済団体等の協力を得て、ユニークな講義を行っています。

■岡山県知事等による講義 「現代地方自治経営論」

この講義は、岡山県庁より岡山県知事、副知事（2名）および部長（1名）の方々を講師として迎えて、毎年開講されています。その内容は、日本の地方自治の現状と課題といった一般的なものから、岡山県政が現在直面しているさまざまな問題とそれへの対応といった具体的なものまで広範囲にわたります。

この講義の目的は受講生に、(1) 地方自治のあり方と仕組みについて一般的な情報を提供すること、(2) 現在の地方自治の諸問題とその解決への具体的な取り組みを岡山県政を事例として知ってもらうこと、(3) 地方自治に



関するこれらの諸問題に対して自分なりの解決の仕方や自分の関与できることを主体的に考えてもらうことにあります。

■証券会社による提供講義 「資本市場の役割と証券投資」

資産運用・年金運用の自己責任が求められる今日、証券投資やライフプランニングに関する知識や考え方を学生時代に学んでおくことがたいへん重要になってきています。こうした現代の要請に応えるため、経済学部では、野村證券（株）が提供する講義を開講しています。

この講義では株式や債券、投資信託への投資に関する実践的な知識を毎回各分野の専門家が交代で分かりやすく解説します。また本講義の内容は、単に実践向きという



だけでなく、経済・経営・会計の授業で学んだ知識を応用し、さらに深め、発展させていくことにも活用できます。

■中小企業家同友会による提供講義 「現代中小企業論」

この講義は、岡山県中小企業家同友会の提供講義です。日本経済における中小企業の役割、重要性、中小企業が直面している諸問題とその解決への努力を現場の経営者の立場から講義していただいています。

講義の目標は以下の二つです。

第1は、中小企業が日本経済を支えている過去から現在そして未来までの仕組みと展望を明らかにし、日本の経済の仕組みが実践的に理解できるようにすることです。

第2は、地域を支え、日本を支えている中小企業の現実を現場の経営者の生の声から学びながら、働く意味と展望



を明らかにすることです。

■地元経営者の講義 「経済経営特殊講義」

この講義は、岡山県の企業経営者をメインとするオムニバス形式の講義で、各企業・機関の経営理念や具体的な企業活動、例えば、新事業展開、海外進出、製品開発、多角化、財務・人事改革等を題材として企業（機関）の経営一般のあり方や経済の現場の見方等を学ぶことができます。そして、経済学部のその他の講義で学ぶ経済・経営・会計に関する理論・政策・歴史とこの講義の内容を比較することによって理論や政策、歴史を学



ぶことの現実的な意味を確認できます。さらに、実践に応用する能力を身に付けることができます。

学生サポート

学生生活に対して、奨学金をはじめ学習・研究支援として、いろいろなサポートを行っています。

■長期履修学生制度（夜間主コース）

この制度は、定職を有している夜間主コースの学生の修学の困難を軽減するためのものです。長期履修学生になりますと、標準修業年限（4年）を超えて一定期間（5年）にわたり長期的に教育課程を履修し、卒業することが可能となります。教育課程は4年で卒業する場合と同じですから、時間的な負担が軽減されます。また、4年分の授業料を5年間に分割して納入することになります。

申請資格は、官公庁、企業等に在職中、あるいは就職内定者（ただし、アルバイト・パート等の非常勤の被雇用者は除きます。）に限ります。

申請時期は、入学手続期限まで、または入学後1年未満までです。

■授業料免除

経済的理由により授業料の納付が著しく困難であり、かつ学業優秀と認められる場合および授業料の納期前6月以内（新入生に対する入学した日の属する期分の免除に係る場合は1年以内）において学生の学費を主として負担している者が死亡し、または学生もしくは学費負担者が風水害等の災害を受けたために、授業料の納付が著しく困難であると認められる場合は、本人からの申請に基づき選考の上、各期に納付すべき授業料の全額または半額が免除される制度があります。

■奨学金（日本学生支援機構奨学金等）

日本学生支援機構奨学金には、第一種奨学金（無利子）と第二種奨学金（有利子）があり、第一種の貸与月額とは宅通学者 45,000 円、自宅外通学者 51,000 円、自宅・自宅外にかかわらず 30,000 円となっています（平成 22 年度）。

第二種の貸与月額は 30,000 円、50,000 円、80,000 円、100,000 円、120,000 円から希望の額が選択できます。

他にも岡山大学、地方公共団体、民間団体が行っている奨学金制度もあります。詳しくは、岡山大学ホームページの「授業料・学費支援・保険」のサイトを参照して下さい。

■学生寮（女子学生寮）

津島キャンパスに隣接した場所に女子寮があります。通学には非常に便利です。

入寮の募集は、毎年1月～2月に学部入学予定の女子を対象に募集しています。入学試験前の申請手続が必要な場合もあります。詳しくは、岡山大学ホームページ（「学生生活」のサイト）を参照して下さい。



〈参考〉平成22年4月入寮者向け募集の概要

定員：108人

募集人員：募集人員は、例年約20から30人です。
(毎年1月～2月に学部入学予定の女子を対象に募集しています)

在寮期間：最短修業年限内
(例えば、4年で卒業する課程の場合は、最長で4年まで在寮できるということです)

費用等：寄宿料(月額4,300円)、共益費(月額4,700円)
(ただし、光熱水料等は、個人負担ですので、別途徴収となります。)

所在地：〒700-0084 岡山市北区津島桑の木町6-2
その他：鉄筋コンクリート5階建て（1981年建築）

居室は個室です。ベッド、机、椅子、本棚、ロッカー、物干し竿等が、備え付けられています。冷暖房の設備はありません。台所(冷蔵庫、ガスレンジ、電子レンジあり)、風呂、トイレ、洗濯機(乾燥機あり)は、共同使用になります。賄いはありませんが、食事は、岡山大学生協が津島キャンパス内に3ヶ所あり、祝日を除き利用できます。

(注) 原則として、学部新入生を対象に入寮者を選考しています。ただし、年度中途において欠員が生じた場合は追加募集をすることがあります。その場合は、岡山大学ホームページや各学部の掲示版等でお知らせします。

学生サポート

経済学部教育研究支援室

経済学部教育研究支援室は、経済学部独自で運営する教育支援、調査・研究支援のための組織です。この教育研究支援室は、経済学、会計学、経営学に関する資料（年鑑・統計・白書類、雑誌、論文雑誌、新聞、研究叢書等）を数多く収集しています。これらの資料は院生、学生やその他学内外の方も利用することができます。

場所：文・法・経済学部2号館の4階

利用時間：月曜日から金曜日の8:30～17:15

（土・日と祝日は休室です）ただし、週1回（週によって異なりますが月曜日あるいは水曜日）は21:00まで開室しています。



岡山大学経済学会

岡山大学経済学会は、岡山大学経済学部の経済学・経営学・会計学などの各分野の研究成果の公表と普及、経済学部学生・大学院生の勉学と研究活動の支援を目的としています。経済学会は、岡山大学経済学部の研究・教育活動のため重要な役割を担ってきました。

経済学会では、機関誌『岡山大学経済学会雑誌』を年4回刊行して、会員のみならず広く全国の大学、図書館、学術研究機関に配布しています。また、研究者から実務家まで幅広く各分野の専門家を招き講演会・シンポジウム・セミナー等を開催することによって、学生・院生の勉学・研究活動を支援しています。



講演会の様子

学生懸賞論文

経済学部では、岡山大学経済学会と連携して、学生の学習や研究成果を顕彰するために、学生懸賞論文制度を設けています。これは、学生から応募されたゼミ論文や卒業論文を審査し、優秀な論文には賞状と副賞（賞金）を授与する制度です。優秀、入選、佳作とありますが、それぞれ毎年数編が選ばれています。個人研究でも共同研究でも、経済学、経営学、会計学に関連したものであれば、テーマの選択は自由です。

論文の作成というのは、学生が自主的に選んだテーマを基に、教員の指導を得て、資料・情報を収集、整理、分析、評価し、自分の見解も含めてまとめるという主体的・創造的な活動です。論文の作成を通じ、大学で学んだ知識が、自分の頭の中で活用、整理され、改めて生きた知識として体系化されることが期待できます。また、論文の作成過程で得た知識、経験、手法は、将来、多様な分野で仕事や研究等をする際に、無形の資産として役立ちます。過去、多くの学生が挑戦し、個性豊かな論文を発表しています。今後とも多くの学生が挑戦することを大いに期待しています。



2010年3月の授与式の様子

表彰制度

岡山大学では、学業や文化活動、スポーツなどで優れた成績を挙げた学生に対し表彰する制度があります。

岡山大学学業成績優秀賞

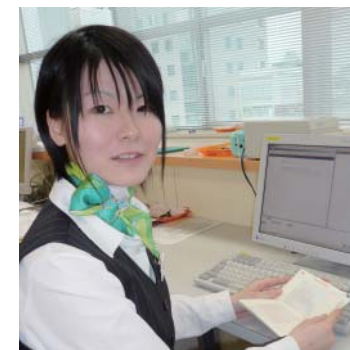
この制度は、「学生が意欲を持って主体的に学ぶ」という本学の教育目標を基に、勉学意欲の向上に資することを目的として、学業成績の優秀な学生を表彰する制度です。

学部から推薦された1～3年（医学部医学科、歯学部、薬学部薬学科は1～5年）の計45名を毎年表彰、表彰式は本学の入学式の日に行われます。

岡山大学黒正賞

岡山大学黒正賞は、岡山大学の創設にあたって多大の功績のあった黒正巖先生を記念するために設けられたものです。

毎年卒業式当日に、卒業生を対象として、学業等に優れた学生を表彰しています。



OB・OG
VOICE

4年間のがんばり…
ご褒美は黒正賞でした!

おかやま信用金庫勤務
平松ゆかり（2010年3月卒業）

私が経済学部を志望した理由は農業に経営の考え方を取り入れたいと思ったからです。そして在学中は経営やマーケティングに力を入れて学びました。また、経営状態を把握するために財務の知識も必要であると考え、会計も学びました。その中で、現金や資金繰りの重要性について考え金融を勉強し始めました。目的を持って勉強していくという事で各分野の繋がりが分かり、勉強の意義を感じながら学んでいけます。私は主体的に学ぶ事でより各分野について理解しやすくなり、卒業時には黒正賞を貰うことができました。

特に経済は私達の日常に密接に一番身近な学問だと思えます。私のような興味を持つ人は少ないかと思いますが、高校生の皆さんも日常の些細な事に興味を持ってください。それはどこかで経済と関わっているはずですよ。そんな興味を持ち続けて大学生活を送っていれば、おのずと経済的な考え方が身に付いていくことでしょう。

岡山大学学生スポーツ表彰

学生の課外スポーツ活動の普及振興を図るため、課外スポーツ活動において優秀な成績をおさめた個人又は団体を学生からの申請に基づき表彰する制度です。

表彰の種類は、「国際スポーツ賞」、「スポーツ優秀賞」、「スポーツ奨励賞」、「スポーツ貢献賞」の4種類で、毎年表彰を行っています

IT環境

現代社会のめまぐるしい変化の中で、最も大きな動きは経済のIT化です。岡山大学には総合情報処理センターが設置されており、そこで様々なサービスを利用することができます。ここで割り振られたメールアドレスは生涯利用することができます。さらに、2年次生以上は経済学部パソコン室や総合研究棟のパソコンでインターネットや専門のソフトウェアを利用することができます。また、学内には無線LANに接続できる箇所も多数あり、個人所有のパソコンからもインターネットへつながることができます。

情報収集、分析、発表資料作成、発表、ほぼすべてのプロセスにおいてコンピュータを使用することになります。けれども、情報が容易に入手できるようになった現在、肝心なのは皆さんの頭脳とプレゼン能力です。様々な専門知識を駆使して、確かな分析ができるような能力を身につけてください。



国際人育成

英語教育

経済学部では、外国語、とくに英語によるコミュニケーション能力の修得を重視しています。専門科目とあわせて英語を習得することで、将来、活躍の場をさらに広げることができます。

授業科目に関しては、その内容・レベルについて、豊富なメニューを用意しています。例えば、読解能力養成、リスニング能力養成、語彙・文法・作文能力養成、発表技術・コミュニケーション能力養成、基礎能力養成の5つのカテゴリーの目的別授業を開設しています。これらとは別に、上級英語の授業や「経済実用英語」、「経済英語」もあります。よって、経済学部の英語カリキュラム体系は、1年次から一貫したものとなっています。

また、すべての学生は、岡山大学外国語教育センターが実施する国際標準能力試験であるトイック (TOEIC: Test of English for International Communication) を入学時に受験します。これによって、学生は入学段階での自己の英語能力を踏まえて、卒業時までには到達する各自の目標能力を設定することが可能になります。また、継続的な受験によって、能力を向上させてください。

交換留学 (江原大学校経営大学)

韓国の江原大学校経営大学 (日本の経営学部に相当) との交換留学を実施しており、そこで経営学と経済学の分野を学べます。江原大学校がある春川市はソウル市中心部を流れる漢江上流域に位置し、風光明媚な観光地としても知られています (「冬のソナタ」のロケ地にもなっています。)

留学は原則として9月から1年間となります。留学先で取得した単位は卒業単位に読み替えることができ、留学期間1年間を含めて4年間で卒業できます。渡航費と生活費は自己負担ですが、江原大学校の授業料は免除されます。また、EPOK と同様に奨学金制度を利用できるチャンスもあります。



江原大学校

EPOK (Exchange Program Okayama)

現代の社会で活躍するためには、さらに「英語で学ぶ力」も必要であり、そのために学生時代の海外留学は貴重な経験となります。岡山大学では、数多くの海外の大学と留学生交換協定 (授業料免除を含む) を結んでおり、毎年、多数の経済学部生が意欲的に挑戦し、留学しています。

岡山大学には短期留学制度 (EPOK) があり、アメリカ (イリノイ大学、カリフォルニア州立大学イーストベイ校、同大学フラートン校、サンノゼ州立大学、カンザス大学、ニューヨーク州立大学ストーニーブルック校、南オレゴン大学、アリゾナ州立大学)、イギリス (エディンバラ大学、サリー大学、シェフィールド大学)、オーストラリア (アデレード大学、サウスオーストラリア大学)、タイ (マヒドン大学、メジョー大学)、中国 (東北師範大学)、ベトナム (ダラット大学) など6カ国17大学に留学する機会があります。経済学部からも毎年、数名の学生を派遣しています。

交換留学制度 (EPOK 等) による派遣・受入実績 (人数)

	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度
派遣	3	6	3	5
受入	6	5	1	2

派遣学生は、原則として秋から翌年にかけての1年間を相手校で学びます。留学先で取得した単位は学部の卒業単位に振り替えることができ、留学期間1年間を含めて4年間で卒業することが可能です。留学先の大学の授業料は免除されます。渡航費と生活費は自己負担ですが、奨学金制度の申込みもできます。毎年5月に交換留学のための説明会を実施していますので積極的に参加してください。



アデレード大学



シェフィールド大学

留学体験



白神 稜

江原大学校
2008年9月～2009年9月

写真左端が本人

私は、1年間、韓国の江原経営大学校で、本当に充実した楽しい毎日を送ることができました。韓国語でうける専門科目の講義は予習・復習・課題と順々にこなすことで、理解を深めることができ、韓国語の上達にもつながりました。また、授業の中で発表をする機会も多く、江原大学校の学生はパワーポイントを利用してとても上手に発表をします。私も5回ほど発表する機会があったのですが、非常に刺激を受け勉強になりました。

放課後はサークル、アルバイト、友人と食事に行くなど予定がぎっしりと詰まっていました。いきつけの焼肉店のおばちゃんには「日本の娘」とまで可愛がっていただきました。こうした授業以外の場所で生の韓国語を学ぶことができたと思います。友人の輪も日本人・韓国人にとどまらず、中国・ベトナム・モンゴル等々まで広がり、さらに学生から社会人にまで広がりました。様々な人と交流することで視野が広がり、柔軟な考え方をもてるようになったと思います。留学は意欲を持って行動すれば、すばらしい経験を積み重ねてくれます。特に江原大学校のある春川は自然が豊かで、1年を通してイベントも多く留学生生活をいっそう楽しませてくれると思います。経済学部生だからこそ行けるこの留学制度をぜひ活用してください。

私は、実践の場で英語に慣れること、視野を広げることを目的とし、オーストラリアで5週間の語学留学に挑戦しました。留学先ではサウジアラビア人と共同作業でプレゼンテーションを作成し、当初は、国籍が違うことで、自己主張の強さ・聞く姿勢・価値観が全く異なることに戸惑いました。しかし、相手を理解するため、一回一回の会話の中から相手が求めているのは何かというのに常に注意を払い、より相手のニーズに近いと思われる案を提案しながら会話をすることで、互いに納得のいく議論ができ、結果、クラスで一番の評価が得られました。現在では、TOEICの点数を入学当初の2倍以上に伸ばし、学生生活の残りの7ヶ月間をEPOKでアメリカ留学するために、岡山大学の留学生の社交場であるEnglish Caféを訪れ、リスニング中心に日夜ブラッシュアップに努めています。何かしらのきっかけや自信に繋がることは間違いないので、職業選択するまでに、是非、皆さんも一度留学にチャレンジしてみたいはいかがでしょうか？



古地恵里奈

アデレード大学
2009年3月

写真右端が本人



関泳優 (ミンヨンウ)

韓国人留学生
2009年9月～2010年8月

「急に行くことになった」。留学などあまり考えていなかった私には、この言葉が合うと思います。単に日本語に興味を持ち、一人で勉強しているなか、江原大学の先生に勧められました。家族も、知り合いすらもない外国での生活は不安でしたが、それは杞憂に過ぎなかったです。もちろん、日本に来たばかりの頃の寂しさといったらなかつたのですが、皆が親切に話し掛けてくれ、すぐ不安を振り捨てることができました。

日本と韓国は一番近い国である反面、考え方や生活様式には多くの違いがあります。それにもかかわらずいろんな日本人と話し合ったり、仲良くなったりと日本人の考え方が理解できるようになりました。また、日本人のみならず、岡山で暮らす様々な外国人と出会い、互いの意見を交換する機会もあり、自分の視野を広げられ、嬉しいかぎりです。韓国で勉強した経済学を日本語で聞くのも一つの楽しみです。今でも日本語の授業のスピードについていくことは結構難しいですが、以前よりも聞き取り、理解できるようになりました。

交換留学生としての生活は自国に限られた生活から脱して、いろんな体験で自分の力量を高めるのにちょうどいい機会だと思います。

■キャリア・就職活動サポート

最近では、3年次の後半(秋)から就職活動を行う学生が多いようです。岡山大学では、学生の皆さんへのキャリア支援や就職活動支援として「学生支援センターキャリア支援室」を中心にして、いろいろなサポートを行っています。また、経済学部では、授業・演習等を通じて同様なサポートを行っています。

■岡山大学のサポート

詳しい内容については、岡山大学パンフレットやホームページを参照してください。以下は2009年度の内容です。



キャリアアドバイザーによる個別相談



キャリア支援室の様子

教育サポート

- 全学共通キャリア教育基礎科目（キャリア形成基礎講座Ⅰ・Ⅱ）の提供
- 全学共通キャリア教育実践科目（キャリア形成総合演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）の提供

就職サポート

- 就職ガイダンスの開催
- 公務員講座・ガイダンス（官庁訪問・先輩（合格者）との交流会）の開催
- 学内イベント（企業説明会、学生企画、フォローセミナー）の開催

- 学部別就職セミナーの開催
- 相談員による個人相談・カウンセリング（エントリーシートの記入法や面接対策）
- 学外ツアー（企業や役所見学）の開催
- インターン・海外研修
- 卒業生によるフォローアップセミナーの開催
- OB・OGガイダンスの開催
- 資格取得講座の実施
- リーダーズ就職合宿の開催
- 岡大キャリアナビによる求人システムの提供
- 図書・視聴覚資料の閲覧・貸出
- 就職関連資料の提供

■経済学部のサポート

- 1年次生時に授業科目の提供…「修学の方法Ⅰ」の就職ガイダンス、公務員ガイダンス、公認会計士・税理士ガイダンスの開催
- 就職資料室（文法経1号館1階）の設置…就職関連情報の提供、求人票や会社案内等の閲覧
- メーリングリストによる就職情報の提供

• インターンシップ（就業体験）の斡旋

就職前に実際の企業や役所、事務所等に行き就業体験を行うインターンシップは、3年次生時の夏季休業時の2週間に実施しています。過去、インターンシップ実習先としては、企業をはじめ、官公庁（県庁、市役所）、税理士事務所、NPO組織等があります。また、実習先としては、学部独自に依頼した企業・官公庁・税理士事務所、岡山県経営者協会所属の企業、ハイパーキャンパス・システム等から選ぶことができます。

報告会では、「自分を見つめ直すことで長所・短所を発見した」「職業観ができ、就労・修学意欲が向上した」等の感想が発表されています。



インターンシップ報告会の様子

■早期卒業制度

経済学部では、2002年度より早期卒業制度を実施しています。この制度は、昼間コースに3年以上在学し、卒業要件として必要な単位を優秀な成績で修得した学生が卒業を希望する場合に、卒業を認定することができる制度です（夜間主コースの学生は対象ではありません）。

早期卒業を希望する学生は、3年次に卒業研究及び卒業論文を修得し、かつ最終試験（口述試験）に合格しなければなりません。また、卒業後の進路が確定されていることが要求されます。この制度によって早期卒業した学生は、2002年度は2名、2003年度、2004年度はそれぞれ1名、2005年度は2名、2006年度は1名でした。卒業生の進路は、兵庫県庁、名古屋大学大学院、大阪大学大学院、京都大学大学院、神戸大学大学院、岡山大学大学院への就職および進学でした。



OB・OG
VOICE

早期卒業で
視野が広がりました。

株式会社三菱東京UFJ銀行勤務
石田 拓也（早期卒業生）
2005年3月卒業

私は岡山大学経済学部で経営学を専攻しました。経営学とは文字通り企業経営に関する学問です。経営学を専攻し、勉強することは一味違った、研究することの面白さを知り、大学院進学を決めました。研究をする中で、実際に自分で現地に行ったり、当事者にインタビューをする“現場”の大切さ、そしてその事実を“正確に把握すること”の大切さを実感したのもこの頃でした。岡山大学経済学部には早期卒業制度という制度があります。私はこの制度を利用して岡山大学を3年で卒業し、京都大学大学院経済学研究科へ進学しました。大学院でも、岡山大学経済学部で学んだ基礎を土台に研究を行いました。その後、これまで学び、研究してきた成果を少しでも社会に還元できるよう、株式会社三菱東京UFJ銀行に就職しました。現在は同社目黒支社に勤務し、法人のお客様を担当しております。担当先のお客様には、経営学を活用したアドバイスで喜んで頂いております。しかしそれ以上に、実際に経営者へ行って話す時の“現場力”や、現場で見聞きした“物事を正確に把握する”力が非常に役立っています。研究者にもビジネスマンにも通用する、「ものの考え方」の基礎を、あなたも岡山大学経済学部で学んでみませんか？

■大学院

経済学部を卒業後、さらに高度な研究や学習を志す学生のために、岡山大学大学院社会文化科学研究科があります。博士前期課程を修了すれば「修士」の学位が、博士後期課程を修了すれば「博士」の学位が授与されます。

大学院博士前期課程（2年制）には、社会文化基礎学専攻（5講座）、比較社会文化学専攻（6講座）、公共政策科学専攻（3講座）および組織経営専攻（3講座：ビジネス・スクール）という4つの専攻があります。2008年度からは公共政策科学専攻の中に、地域の政策を企画・立案・評価できる優れた公共政策人の育成を目指した「地域公共政策コース」が設置されました。

前期課程を修了した後、さらに研究を続けたいという学生のために、博士後期課程（3年制）があり、充実した教育・研究体制が整えられています。

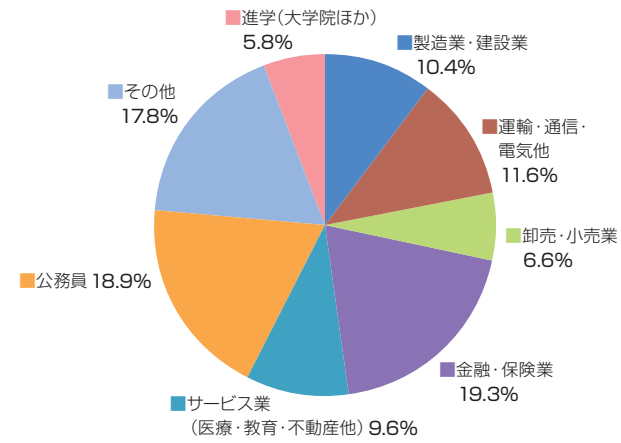
博士前期課程の入学選抜試験は、毎年、秋（今年度は9月の予定）と春（今年度は2月の予定）の2回行われます。詳しい内容については、社会文化科学研究科の募集要項やホームページなどを参照してください。



講義の様子

進路状況 (データ)

2010年3月卒業生の就職状況 (分業別) ※1



業種	コース等	昼間コース	夜間主コース	第二部経済学科	合計
製造業・建設業		25	2	0	27
運輸・通信・電気他		27	3	0	30
卸売・小売業		15	2	0	17
金融・保険業		44	6	0	50
サービス業 (医療・教育・不動産他)		15	7	3	25
公務員		45	4	0	49
その他		32	11	1	44
進学 (大学院ほか)		11	5	0	16
卒業生数		214	40	4	258

※1 一部2009年9月卒業生を含んでいます。

公認会計士試験合格者数 ※2

年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度
合格者数	2	6	2	7	3	5	4

※2 現在、公認会計士試験の大学別合格者は発表されていません。

卒業生の主な就職先 (2006~2010年3月卒業生)

製造業・建築業				金融業・保険業			
住友電気工業	三菱電機	JFE 鋼板	日本製紙	日本銀行	山陰合同銀行	愛媛銀行	新光証券
岡山村田製作所	三菱重工業	ブリヂストン	積水ハウス	十八銀行	阿波銀行	但陽信用金庫	三井住友海上火災 (株)
スズキ (株)	ナカシマプロペラ (株)	カルビー	大塚製薬工場	トマト銀行	長崎銀行	大和証券	(株) 損害保険ジャパン
大王製紙	荻原工業	京セラ	N T N	親和銀行	野村證券	みずほインバ「ス」証券	朝日生命保険相互会社
長谷川ロ・ホ・レション (株)	廣栄堂	塩野義製薬	カンオ計算機	徳島銀行	岡三証券	明治安田生命保険相互会社	
エーザイ (株)	タカラスタンダード	東ソー	カ・コ・ウ・ト・ジ・パ・ソ	大分銀行	日本生命相互保険会社	富士火災損害保険	
森松水産冷凍	カルビー	川崎重工業	小松製作所	SMB Cフレンド証券	ニッセイ同和損害保険	三井住友銀行	
ダイソー化学	N T N	エーザイ	フジプレアム	東京海上日動火災保険	みずほ銀行	中国銀行	
富士通テン	グローリー	中国精油		三菱東京UFJ銀行	紀陽銀行	広島銀行	
ダイハツ工業	関西ペイント	東芝		京都銀行	伊予銀行	香川銀行	
積水ハウス	日本電気	三井造船システム技研		百十四銀行	山口銀行	西日本シティ銀行	
運輸・通信・電気 他				卸売・小売業			
中国電力	ソフトバンクモバイル	両備ホールディングス	トスコ	伊藤忠商事	はるやま商事	青山商事	天満屋
西日本旅客鉄道	富士通ビジネスシステム	富士物流	NTTデータ中国	ネットトヨタ高松	イズミ	デオデオ	(株) 山陽マルナカ
伊藤テクノソリューションズ	三井倉庫	ビーブルソフトウエア	両備システムズ	イオン (株)	青山キャピタル	大黒天物産	ハローズ
四国電力	三井造船システム技研	DIRシステムテクノロジー	日本レジストリサービス	東洋テックス	メガネの田中	トヨタカローラ岡山	ナンバ
山九	NTTコミュニケーションズ	NTT西日本	T I S	高島屋	岡山丸果	ソーリー・ジョナルセールス (株)	
サービス業 (医療・教育・不動産 他)				公務員等			
長谷川会計事務所	(旧)日本郵政公社	郵便事業 (株)	全国農業協同組合連合会	岡山県庁	神戸市役所	広島県庁	徳島大学
江国会計事務所	岡山農業協同組合	香川県農業協同組合	兵庫みらい農業協同組合	高知県庁	大野城市役所	和歌山市役所	山口県庁
岡山県信用保証協会	あすだ監査法人	フジテレビジョン	テレビせとうち	倉敷市役所	香川県警	岡山県警	熊本県庁
ペナッセコーポレーション	岡山放送	瀬戸内海放送	J T B中国四国	西宮市役所	広島国税局	滋賀県警	松山県庁
テレビ愛媛	(株) リクルート	総合警備保障		中国運輸局	岡山地方検察庁	総務省行政評価局	中国財務局
石井会計	山下会計事務所	吉田・内田税理士事務所		四国運輸局	京都大学	高松国税局	東京国税局
				兵庫県庁	岡山大学	鳥取地方裁判所	岐阜労働基準監督署
				徳島県庁	島根県庁	四国公安調査局	防衛省航空自衛隊
大学院進学							
神戸大学大学院	横浜国立大学大学院	一橋大学大学院					
関西学院大学大学院	京都大学大学院	岡山大学大学院社会文化科学研究科					
青山学院大学大学院	早稲田大学大学院	岡山大学大学院法務研究科					

OB & OG メッセージ

1. 学部時代ががんばったこと

昼間はアルバイトをして、夜は毎日授業に出るようにしていました。もともと、授業数が1日2コマと限られていたため、毎日受講できるようにいろいろな科目を受講するようにしていました。特に興味をもった授業や分野には積極的に取り組むようにして、多くの知識を得ようと努力しました。

2. 高校生へのアドバイス

学生時代は勉強に力を注ぐことのできる良い時間です。同時に、将来にわたって付き合える友達関係を築くことのできる最後の大きなチャンスでもあります。勉強だけではなく、友達との時間も大切に有意義な時間を送るよう、大学生生活を楽しんでください。

私は2002年に千葉大学工学部の夜間主コースに入学すると同時に、ジェフ市原 (現 ジェフ千葉) でプロサッカー選手としてのキャリアをスタートさせました。その後シンガポールなどへの数回に渡る移籍を繰り返す中で2006年にアジアノ岡山に所属するようになりました。それを期に休学中だった千葉大学から岡山大学経済学部の編入試験を受け再び学生をスタートさせました。シンガポールでは日本と違う生活環境の中、様々な文化、習慣、価値観を持った現地人達と毎日接することにより日々新しい発見や刺激を受け、1年間のプレーでしたが自分の幅が広がる貴重な体験ができました。この頃から仕事でもある「サッカー選手」というものが社会の中でどのような役割を果たしているのかという事に少しずつ興味を湧き始めました。それが経済学部への編入理由の一つでもあります。在学中多くの先生方から学び、中でもゼミの先生に指導をうけて、何と卒業論文を書き上げた事は本当に素晴らしい経験になりました。それにより、「現場で起きていることを正確に知る力」が以前にも増して身に付いたと実感しています。みなさんも岡大で色々なことに挑戦し、社会に必要な現場力を磨いてみてください。

日通商事株式会社東京支店
リース部営業第一課勤務
平本 温子
(2008年3月卒業)



フジアーノ岡山所属
野本 安啓
(2010年3月卒業)



(C)2004F.O.S.C

塩野義製薬株式会社勤務
生頼 拓郎
(2009年3月卒業)



株式会社フジテレビジョン
アナウンス室勤務
山崎 夕貴
(2010年3月卒業)



私はまだ就職して短いですが、今社会で求められているのは「自分で考える力」と「物事を正確に知る力」だと感じています。経済学部の自由度の高いカリキュラムや少人数ゼミでの活発なディスカッションを通じて私は、ただ与えられた事をやるのではない「自分で考える力」を鍛える事ができたと思います。また情報が溢れている現在の社会において「物事を正確に知る」必要性が高まっています。そんな中ゼミで行った企業分析は、様々な情報を取捨選択し、繋ぎ合わせるが必要になってくるので非常に良い経験になりました。一つの事を深く分析することによって「物事を正確に知る能力」が鍛えられたと思います。この二つの能力が高い人は社会の現場に出て活躍できる人材になれるのではないでしょうか。こんなことを書いている私もまだまだ未熟です。しかし大学時代の学びを通じて大きく成長できたと感じています。皆さんも岡山大学で成長を実感しませんか。

大学生の4年間を振り返ってみると、本当に多くの自由な時間が与えられていたように思います。勉強に打ち込んだり、サークル活動に熱中したりと、自分なりの時間を過ごすことができる貴重な期間でした。私は大学時代に、うらじゃ踊りサークルとフットサルサークルに所属し、仲間たちと共に笑い泣き、一生の友と出会うことができました。また、地元倉敷の親善大使として活動し、人と話すことの喜び、自分が発信者となって人に物事を伝えることの楽しさを知りました。私がアナウンサー試験に挑戦しようと思ったのは、こうした大学時代の経験を通して、もっと自分の可能性を広げてみたいと思ったからです。私がみなさんに伝えたいことは、挑戦する前から自分の可能性をゼロだと決めつけないで下さい。勇気を持って一歩踏み出さなければ、何も生まれません。もし結果がだめでも、その挑戦の過程から得られるものがきっとあると思うのです。何事にも向上心を持って、前向きに人生を歩んでいきたいですね。



県庁勤務の夢を実現!

岡山県庁勤務
秋吉 俊輔
(2009年3月卒業)

OB・OG
VOICE

自分のしたいことに専念できることが、岡大経済学部の最大の長所です。科目選択に自由度の高い経済学部のカリキュラムは、様々な分野の勉強ができるうえに、自分で工夫して授業の時間割を組むことで、バイト、サークル活動等に存分に打ち込む時間を作ることできます。

私は高校生の時から公務員になり人の役に立つ仕事ができたいと思っていました。2009年4月に岡山県庁に就職することができました。経済学部では、公務員試験の出題範囲にある経済学や経営学の授業はもちろん、法学部の憲法や民法等の法律科目、政治学や行政学等の行政科目等も受講でき、効率的に学習することができました。加えて、大学生協が主催する公務員試験講座は、筆記試験対策はもちろん面接対策も充実しており非常に合格率が高く、夢をかなえることができました。

2010年3月卒業生の公務員試験合格の実績

経済学部には公務員を目指す学生も多くいます。公共のために働きたいと思う人にはやりがいのある仕事です。公務員試験に合格するためには、計画的な試験勉強が必要です。必ずしも簡単ではありません。そのような中、経済学部からは、多くの学生が合格しています。

国家公務員 I 種	1 人	市町村職員	27 人
国家公務員 II 種	17 人	国立大学法人職員	5 人
県庁職員	18 人	国税専門官	16 人
岡山県庁 3人、鳥取県庁 3人、 島根県庁 2人、徳島県庁 2人、 山口県庁 1人、広島県庁 1人、 熊本県庁 1人、大分県庁 1人		裁判所事務官	2 人
		労働基準監督官	2 人
		自衛隊	2 人

入試制度

■入試制度

入試制度については、いろいろな時期に、いろいろな入試（区分）があります。詳しくは、入学者選抜に関する要項（入試学生募集要項）や岡山大学のホームページを参照してください。

■入試の概要（予定・2011年4月入学者対象）

入試区分ごとの概要（募集定員、試験内容）は、以下のとおりです。

1. 昼間コース（定員 204 人）

入試区分	募集定員	試験内容等
一般入試（前期日程）	134人	センター試験、個別学力試験
一般入試（後期日程）	30人	センター試験、小論文
推薦入試Ⅱ※1	40人 募集A：10人※2 募集B：30人※2	センター試験、面接、書類審査
帰国子女入試	若干人	小論文、面接、その他
私費外国人留学生特別入試	若干人	小論文、面接、書類審査（日本語能力の確認、TOEFLのスコア等）

2. 夜間主コース（定員 40 人）

入試区分	定員	試験内容等
一般入試（前期日程）	14人	センター試験、個別学力試験
一般入試（後期日程）	6人	センター試験、小論文
推薦入試Ⅰ※1	15人 募集A：10人※2 募集B：5人※2	小論文、面接、書類審査
社会人選抜	5人	小論文、面接、書類審査

※1：一つの学校当りの推薦者数は2人以内です。ただし、複数の学科を有する学校については、学科ごとにそれぞれ上限2人までとし、合計数で一つの学校当りの推薦者数は4人以内です。

※2：「募集A」は、主に高等学校全日制課程の専門教育を主とする学科の卒業生および卒業見込みの者を対象としています。「募集B」は、主に高等学校全日制課程の普通教育を主とする学科の卒業生および卒業見込みの者を対象としています。

■2011年4月入学者対象の入試日程（予定）

2010年 8月7日	オープンキャンパス
11月9日～11日	推薦入試Ⅰ・社会人入試の出願期間
12月4日	推薦入試Ⅰ（夜間主コース） 社会人入試（夜間主コース） （12月17日 合格発表）

2011年 1月15日～16日	大学入試センター試験
1月18日～20日	推薦入試Ⅱの出願期間
1月24日～27日	帰国子女入試・私費外国人留学生特別入試の出願期間
1月24日～2月2日	一般入試（前・後期日程）の出願期間
1月29日	推薦入試Ⅱ（昼間コース） （2月7日 合格発表）
2月25日	一般入試（前期日程）・帰国子女入試・私費外国人留学生特別入試 （3月7日 合格発表）
3月12日	一般入試（後期日程） （3月20日 合格発表）

■志願者・入学者数

1. 昼間コース

入試区分	2008年4月入学	2009年4月入学	2010年4月入学	
一般入試	入学定員	165	164	164
	志願者数	592 (177)	542 (142)	477 (120)
	合格者数	188 (58)	182 (47)	180 (44)
推薦入試	入学定員	40	40	40
	志願者数	86 (37)	98 (44)	105 (39)
	合格者数	47 (25)	38 (16)	41 (11)
帰国子女入試	入学定員	若干人	若干人	若干人
	志願者数	1 (0)	2 (0)	0 (0)
	合格者数	1 (0)	2 (0)	0 (0)
私費外国人留学生特別入試	入学定員	若干人	若干人	若干人
	志願者数	14 (6)	15 (10)	19 (7)
	合格者数	3 (1)	5 (4)	7 (3)
合計	入学定員	205	204	204
	志願者数	693 (220)	657 (196)	601 (166)
	合格者数	239 (84)	227 (67)	228 (58)

2. 夜間主コース

入試区分	2008年4月入学	2009年4月入学	2010年4月入学	
一般入試	入学定員	20	20	20
	志願者数	157 (62)	127 (65)	154 (64)
	合格者数	24 (8)	28 (16)	24 (14)
推薦入試	入学定員	15	15	15
	志願者数	49 (19)	41 (21)	34 (14)
	合格者数	17 (8)	15 (11)	17 (5)
社会人入試	入学定員	5	5	5
	志願者数	9 (4)	8 (3)	11 (4)
	合格者数	5 (2)	5 (2)	5 (1)
合計	入学定員	40	40	40
	志願者数	215 (85)	176 (89)	199 (82)
	合格者数	46 (18)	48 (29)	46 (20)

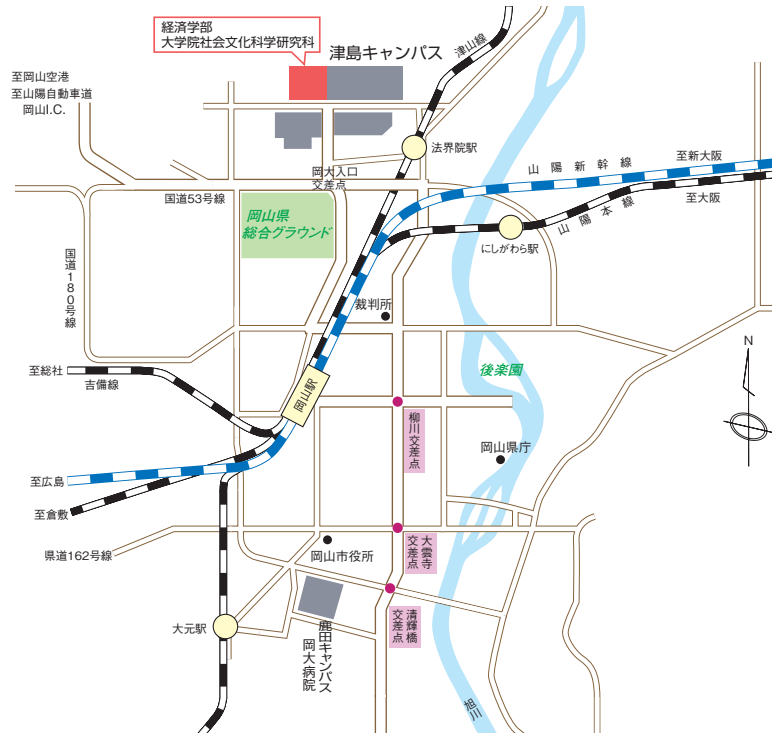
※（ ）内は女子で内数を示しています。

■出身地別入学者数

（経済学部昼間コース・夜間主コース）

都道府県名	2008年4月入学	2009年4月入学	2010年4月入学
北海道		1	
千葉県		1	1
東京都			1
神奈川県			1
富山県			1
石川県		1	1
福井県		1	
岐阜県	1		
愛知県		3	1
三重県		1	
滋賀県	4		3
京都府	1	1	1
大阪府	1	1	2
兵庫県	28	23	24
奈良県	2		
和歌山県		3	1
鳥取県	6	4	8
島根県	8	6	9
岡山県	112	101	84
広島県	19	16	20
山口県	7	11	17
徳島県	12	4	8
香川県	12	18	18
愛媛県	30	23	24
高知県	5	3	5
福岡県	2	3	5
佐賀県	1	2	1
長崎県	6	7	9
熊本県	1	1	3
大分県	5	4	3
宮崎県	4	2	1
鹿児島県	1	1	2
沖縄県	1	1	
外国	3	7	4
	272	250	258

交通案内



- 岡山駅西口バスターミナルから岡電バス〈47〉系統「岡山理科大学」行きに乗車。「岡大西門」で下車。徒歩1分。
- 岡山駅東口バスターミナルから岡電バス〈16〉系統「津高台団地・半田山ハイツ」行き、〈26〉系統「岡山医療センター国立病院」行き、〈36〉系統「辛香口」行き、〈86〉系統「免許センター」行きに乗車。「岡山大学筋」で下車。徒歩約7分。
- 岡山駅東口バスターミナルから岡電バス〈17〉系統「妙善寺」行きに乗車。「岡大西門」で下車。徒歩1分（岡山駅からの所要時間は約30分）



岡山大学経済学部

〒700-8530 岡山市北区津島中三丁目1番1号

ホームページアドレス：<http://www.e.okayama-u.ac.jp>

お問い合わせ先

岡山大学経済学部教務学生係

TEL〔直通〕:086-251-7365



資料請求先